

北東部竹ワークショップの開催

8月2日、日本大使館とインド政府は、「日印アクト・イースト・フォーラム」の取組の一環として、トリプラ州都アガルタラにて北東部竹ワークショップを開催しました。

本ワークショップには、国際交流基金ニューデリー日本文化センターの助成事業により、日本から竹藝家の長谷川^{けい}絢氏の参加を得、日本の竹工芸家から日本のデザイン、技術を北東部の竹工芸家の方々に紹介し、北東部の竹製品の品質向上に役立てることを目的として開催しました。

日本側からは在インド日本大使館及び JICA、インド側からは北東部各州政府、北東部各州の竹工芸家等が出席し、長谷川氏より技術指導を受けながら、活発な議論を交わしました。

また、本ワークショップでは、竹産業の発展に向けた環境作りに係る日本の知見を北東部と共有するため、竹に関する日本の制度や日印協力の取組を紹介しました。

ワークショップ前日には日本政府が円借款で協力した「トリプラ州森林環境改善・貧困削減事業」の事業地視察、現地の竹工芸家との交流、日本の竹製品のデザインや制作技術の紹介などを行いました。



技能訓練施設の視察



長谷川氏によるデモンストレーション



長谷川氏と北東部の竹職人



ワークショップ開会式で挨拶をする曽根公使



竹工芸の実技指導



長谷川氏と実技指導参加者



ワークショップの参加者



トリプラ州森林大臣への表敬訪問

